

◎例題 1 記入例

(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票	調査日時 令和7年12月12日 13時30分	調査番号 前橋市-1						
被害発生場所	地震名又は降雨災害名 北関東大地震							
所有者・管理者氏名	群馬県太郎	記入者氏名 □□□□ TEL: ××-×××						
所有者・管理者の連絡先	不明 TEL:	居住者への説明 □済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了 <input checked="" type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅						
<被災状況図>								
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床附擁壁の柱の損傷	9.基礎及び基礎地盤の被害	10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点)				
					影響範囲外(B)	影響範囲(A)	影響範囲外(B)	
<p>※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>								
<p>[平面図] [断面図]</p>								
被災写真の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無	□有→写真番号 []						
特記事項	コンクリート擁壁の傾斜の進行により、歩行者、車に支障が生じるため非常に危険である。							

◎例題2記入例

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時 令和7年12月12日 13時30分	調査番号 前橋市-2
地震名又は降雨災害名 北関東大地震			
被害発生場所 群馬 都道府県 前橋 市郡 大手 区町村		地区 団地 八丁目 9番 10号	
所有者・管理者氏名 群馬県美		記入者氏名 □□□ TEL: ××-×××	
所有者・管理者の連絡先 TEL:		居住者への説明 □済 □未了 □居住者不在 □老人独居住宅	
<被災状況図>			応急措置 □済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了 □被災無 □簡易記録
宅地地盤		のり面・自然斜面	
1.クラック 2.陥没 3.沈下 4.段差 5.隆起		1.クラック 2-1.ハラミ 2-2.盤ぶくれ 3.ガリー浸食 4-1.滑落 4-2.崩壊	
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状	
		<p>※宅地地盤・宅地ののり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>	
被災写真の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無		□有一写真番号 []	
特記事項 宅地地盤に発生しているクラック及び沈下、また、のり面に発生しているクラック及びガリー浸食について、放置すると雨水の浸入により、被害が広がる恐れがあるため、シート掛け等、応急措置を実施する必要がある。			

のり面・自然斜面の基礎的条件						
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		
	土砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土	<input checked="" type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)	
のり面高 (複合のり面は擁壁高)	最大高 4.0 m(平均高 m)		のり面保護工	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物		
	(うち擁壁高 m)		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部 <input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面		
のり面勾配	35 度					
のり長さ	7.0 m		家屋の有無	上部 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
変形状態と配点表						
宅地地盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm未満又は複数	3 <input checked="" type="checkbox"/> 15cm以上又は全面 5	
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4 50 cm以上 6	
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4 <input checked="" type="checkbox"/> 25 cm以上 7	
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5 50 cm以上 8	
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8 50 cm以上 9	
	6 湧水、噴砂	□無 <input type="checkbox"/> 有→1点(上の点数に1点加える)				
のり面・自然斜面	変形状態のチェック(複数可)	小		中		
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15cm未満又は複数	2 <input checked="" type="checkbox"/> 15cm以上又は全面 3	
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4 30 cm以上 5	
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。				7 <input type="checkbox"/> のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。				8 全般的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわざかにテシヨンクランクが見られるが吹付工のすれば認められない程度。				9 <input type="checkbox"/> 例えは、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。				7 <input type="checkbox"/> 排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。
7 のり面内の水道管等の破裂					8 <input type="checkbox"/>	
8 湧水、落石・転石	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→1点(上の点数に1点加える)				9 <input type="checkbox"/> ☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0 点(防災上問題なし) 小被害: 1~3 点(当面は防災上問題なし)	
被害の判定値 ※基準点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基準・被害点の記載無し	7 点		中被害: 4~7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害: 8~10点(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定	□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
所見記入者の意見 ※無被害の場合記載無し	緊急度	□大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (備考:)				
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)				